

2021年3月16日

## しなの鉄道所属115系電車（S16・S26編成）の引退について

弊社では、2021年3月のダイヤ改正から新型車両SR1系（一般車）を導入したことに伴い、S16編成およびS26編成については2021年7月末（予定）をもって営業運転を終了することとなりました。お客さまには、長きにわたりご利用いただきましたことを心より感謝申し上げます。



<写真> 営業運転を終える当該編成

左:S16編成 北しなの線 豊野-牟礼 間

右:S26編成 しなの鉄道線 テクノさかき-坂城 間

### <参考> S16・S26編成について

来歴	S16編成は1980年3月に株式会社日立製作所で、S26編成は1981年6月に川崎重工業株式会社で、それぞれ新製され長野鉄道管理局松本運転所および北松本支所に配置となった。S16編成については1999年にリニューアル工事を、またS26編成の妙高高原寄り車両であるクモハ114形については、運転台を取り付ける工事を1988年に実施したが、それ以降は大規模な改造工事を受けることなく長野・松本地区を中心に活躍した。
弊社転入日	S16編成:2015年3月12日      S26編成:2013年6月1日
特徴	S16編成がJR東日本管内の115系の中で初期のうちにリニューアル工事を実施しているのに対し、S26編成については、しなの鉄道所属車両の中では珍しく内装等の大規模なリニューアル工事を実施しておらず、製造当初の面影を強く残している編成です。なおS16編成は2017年夏、S26編成は2018年秋に横須賀色への塗色変更を実施し、沿線地域の皆さまのみならず多くの鉄道ファンの方々にも親しんで頂きました。